

## 府中市立学校の規模によるメリット・デメリット

## 標準規模未満の学校

	視点	メリット	デメリット
小学校	(1)子どもの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>人数が少ないので、行事での活躍のチャンス（学芸会でセリフを言う機会が増えるなど）が多い。</li> <li>クラブ活動や委員会活動でリーダーになれるチャンスが多い。</li> <li>学年を超えた交流が多く、つながりが生まれやすい。</li> <li>顔や名前が一致しやすく、子ども同士のつながりが生まれやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>（単学級の場合）クラス替えがないので、人間関係で逃げ場がない。心機一転の機会が作れない。</li> <li>指導者が少なく、クラブ活動に制限がある。</li> <li>人数が少ないことで、多様な考え方に接する機会が限られてしまう。</li> </ul>
	(2)教員の視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校生活や校外学習等の行事において、子ども達に目が届きやすく、引率等もしやすい。きめ細やかな指導ができる。</li> <li>体育館を広く使えたり、空き教室を活用したりできるなど、施設を使いやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運動会などの行事の準備が大変であり、本番の際も一人で何役もこなさなければならなくなる。</li> <li>会計対応、保護者会資料作成、公務文書の処理などの事務を少人数で行わなければならない。また、相談相手も少ない。</li> <li>若手とベテランなど、教員のバランス配置が難しい。</li> <li>有事の際の対応やパトロールなどに人手が足りない。</li> </ul>
	(3)保護者の視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>行事等で子どもが活躍するチャンスが増える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体の発注量が少ないので、卒業アルバム代が高くなる。</li> <li>P T Aの役員決めが容易ではない。同じ方が何回も引き受けなければならないケースも出てくる。</li> </ul>
中学校	(1)子どもの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>行事での活躍のチャンス（文化祭の劇でセリフを言う機会が増えるなど）が多い。</li> <li>顔や名前が一致しやすく、子ども同士のつながりが生まれやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラス替えによる人間関係の問題解消の機会が得られない。</li> <li>様々なタイプの人との交流ができなくて、多様な考え方に接する機会が少ない。</li> </ul>
	(2)教員の視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校生活や校外学習などの行事において、子どもに目が届きやすい。</li> <li>文化施設等の利用において、人数の制限を受けづらい。活動の選択肢が広がる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>部活動に制限があり、選択肢が少ない。</li> <li>運動会や合唱などの行事が盛り上がらない。運動会は、大規模校のようにクラス同士の対抗心が生まれにくい。合唱は歌のバリエーションが少なくなり、多様性が生まれにくい。</li> </ul>

出典：

参考 府中市立学校（標準規模超）からのアンケート結果

参考 府中市立学校（標準規模未満）からのアンケート結果

標準規模を越える学校

	視点	メリット	デメリット
小学校	(1)子どもの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 大人数の中で多様な考えに触れ、磨かれていく。</li> <li>• 学校全体に活気がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 校外学習での活動時間が減る。(集合写真などに時間がかかり、活動時間が削られてしまう。)</li> <li>• 社会科見学や遠足での行き先が限られる。人数が多いため、受け入れてもらえない場所が多い。</li> <li>• 学芸会等での一人ひとりの役割が少ない。</li> </ul>
	(2)教員の視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 子どもたちを担当単位だけでなく、学年単位で見ることが出来る。教員同士で協力し合える。</li> <li>• 行事等に対しての工夫やアイデアが様々出る。</li> <li>• 人材が多いので、ベテラン教員等からのフォローも手厚く、若手が育ちやすい。</li> <li>• 児童の人間関係等を考慮してクラス配置を決めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 朝会の集合・解散などで時間がかかり、授業の開始時間に間に合わないことがある。</li> <li>• 空き教室やスペース(物品の保管場所など)の確保が難しい。</li> <li>• 教室数が限られることから時間割を作るにも容易ではない。予備の枠が取れない。</li> <li>• 人数と施設規模(体育館・校庭など)が合っていないため、活動に制限が生まれる。行事の順延による施設の確保が難しい。</li> <li>• 人材が多く、他の教員に助けてもらえる環境だが、反面、経験の機会が少なくなる。</li> </ul>
中学校	(1)子どもの視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学校全体に活気がある。</li> <li>• 多様な集団形成ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 部活動に制限がある。(校庭を各部活ローテーションで使用をしたり、中庭を使用している。)</li> <li>• 多様な集団形成ができる一方で、トラブルも多い。集団同士のぶつかり合いなども起きる。</li> <li>• 人数が多いことで、情緒に不安のある生徒は順応に時間がかかる。</li> </ul>
	(2)教員の視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 人数が多いため、行事の準備等がしやすい。</li> <li>• 研修やOJTなどの指導が手厚い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 教室が足りない。(少人数授業の教室や会議、生徒を対応する別室、PTAの集まりなどを行う部屋が確保できない。)</li> <li>• 職員が職員室に入りきらない。</li> <li>• 体育館に生徒が入りきらないため、入学式は1年生と3年生、卒業式は2年生と3年生のみの出席で対応するなど、出席者が限定的となってしまう。</li> <li>• 修学旅行の宿が限定される。</li> </ul>

出典:

参考 府中市立学校(標準規模超)からのアンケート結果

参考 府中市立学校(標準規模未満)からのアンケート結果

## 現在(令和2年度) から将来(令和12年度) の児童生徒数及び学級数

学校名	児童数 (人)			学級数		
	R02	R12	今後10年	R02	R12	今後10年
	2020年	2030年		2020年	2030年	
①	②	②-①	③	④	④-③	
府中第一小学校	1011	1149	138	31	33	2
府中第二小学校	1121	1125	4	32	32	0
府中第三小学校	787	870	83	23	25	2
府中第五小学校	719	707	-12	21	22	1
府中第八小学校	729	652	-77	22	20	-2
若松小学校	693	643	-50	21	20	-1
府中第四小学校	432	623	191	13	20	7
府中第十小学校	686	603	-83	21	18	-3
本宿小学校	732	592	-140	23	18	-5
南白糸台小学校	663	581	-82	19	18	-1
四谷小学校	654	550	-104	20	18	-2
小柳小学校	593	542	-51	18	17	-1
府中第六小学校	739	482	-257	23	16	-7
白糸台小学校	545	471	-74	19	16	-3
府中第九小学校	416	400	-16	13	12	-1
住吉小学校	540	368	-172	18	12	-6
南町小学校	444	354	-90	13	12	-1
矢崎小学校	381	325	-56	12	12	0
新町小学校	351	315	-36	13	12	-1
府中第七小学校	369	284	-85	12	12	0
日新小学校	504	278	-226	16	11	-5
武蔵台小学校	288	323	35	11	10	-1

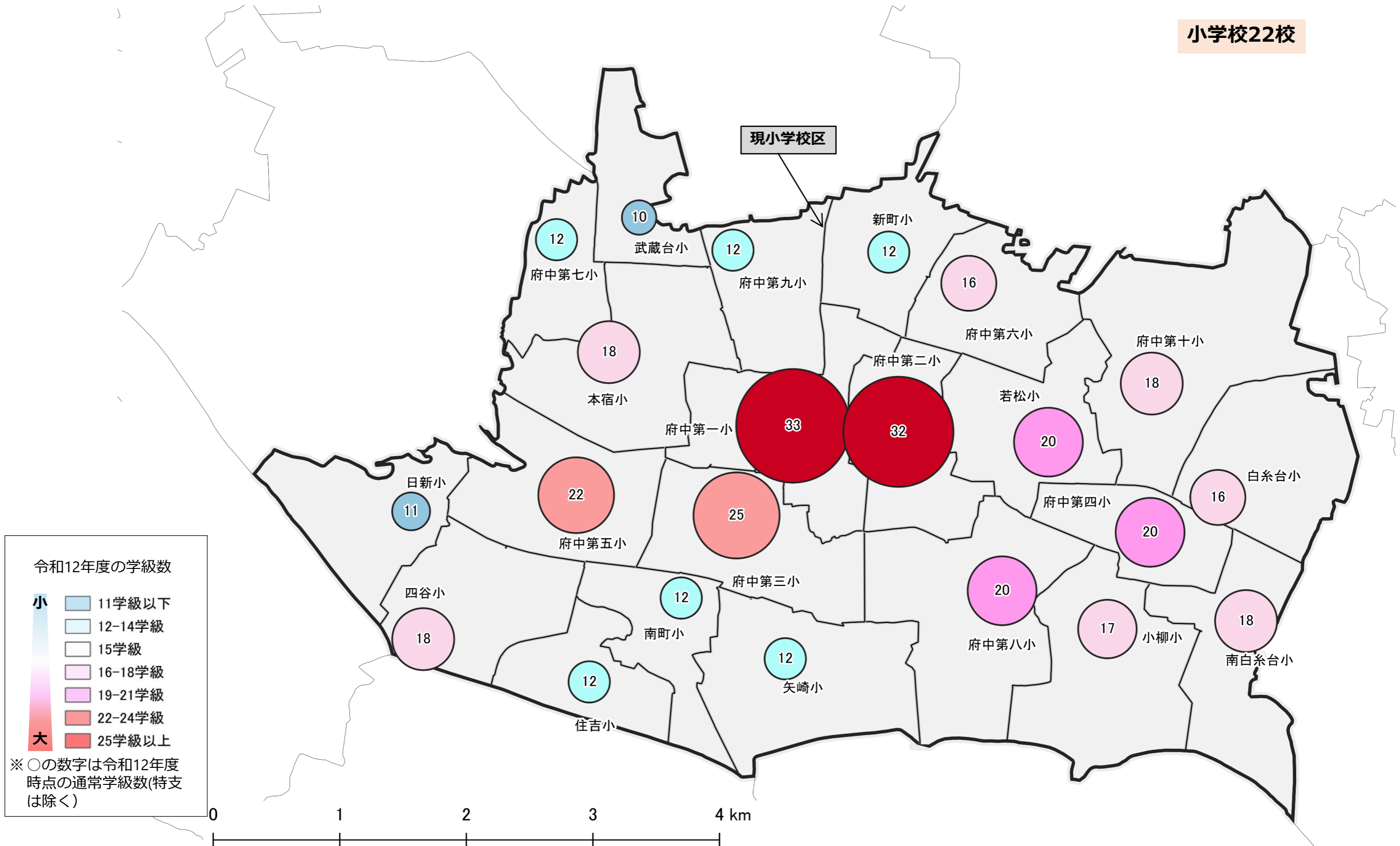
学校名	生徒数 (人)			学級数		
	R02	R12	今後10年	R02	R12	今後10年
	2020年	2030年		2020年	2030年	
①	②	②-①	③	④	④-③	
府中第四中学校	568	703	135	15	19	4
浅間中学校	585	687	102	15	18	3
府中第一中学校	566	630	64	15	17	2
府中第三中学校	611	619	8	17	17	0
府中第八中学校	725	603	-122	20	16	-4
府中第二中学校	607	563	-44	18	15	-3
府中第六中学校	619	539	-80	18	15	-3
府中第九中学校	473	387	-86	14	12	-2
府中第五中学校	408	339	-69	12	10	-2
府中第十中学校	295	310	15	9	9	0
府中第七中学校	226	209	-17	7	6	-1

※ 令和2年度の児童生徒数・学級数は5月1日現在（特別教室学級を含まず。）

※ 令和12年度学級数、令和12年度の児童生徒数の順で基準に降順

# 《小学校》令和12年度学級数

小学校22校

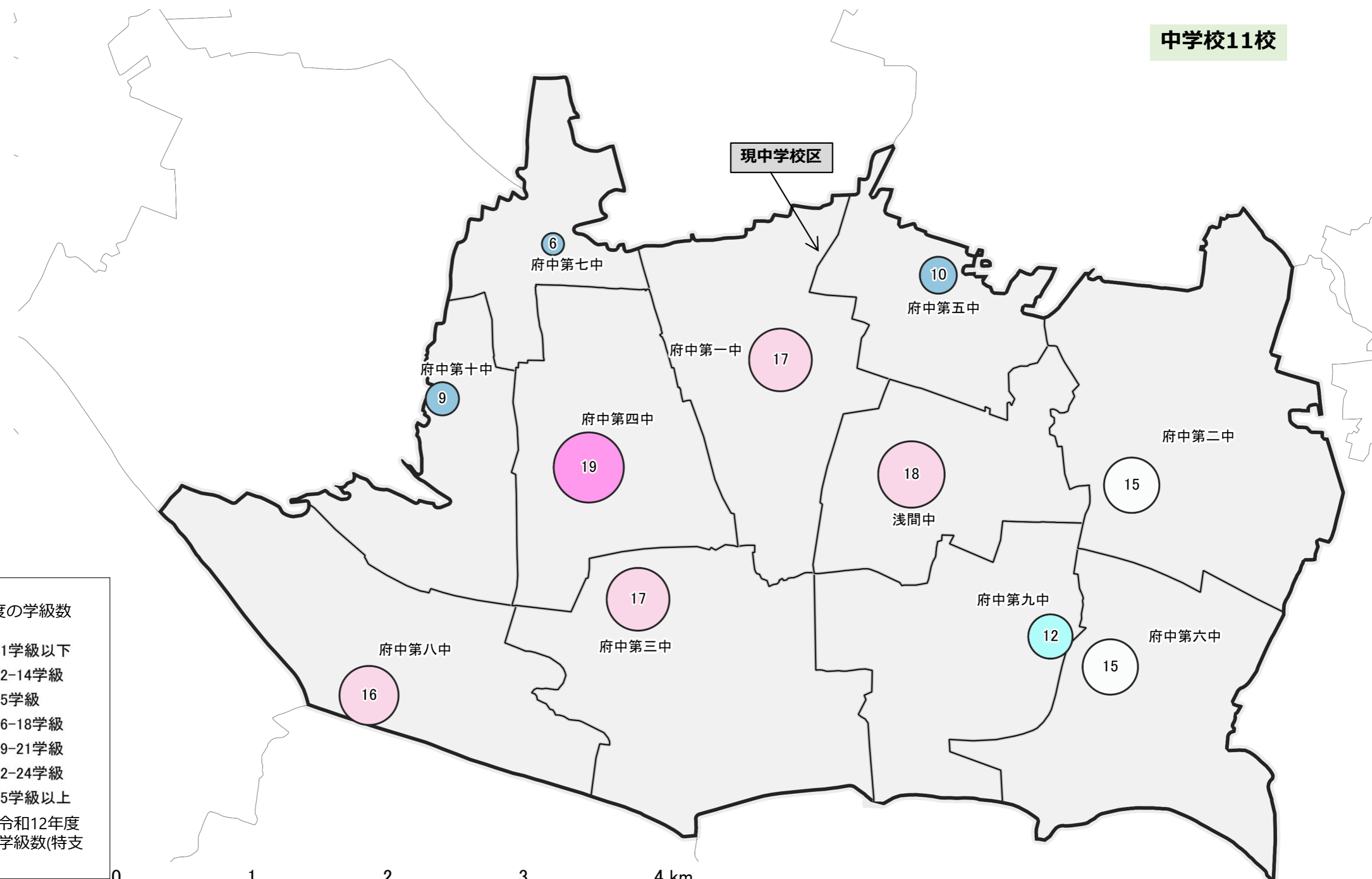
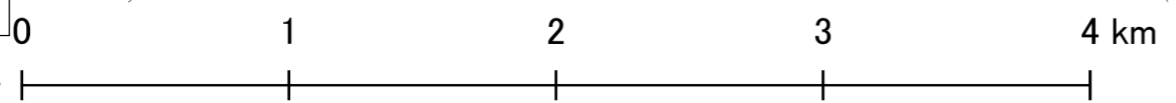
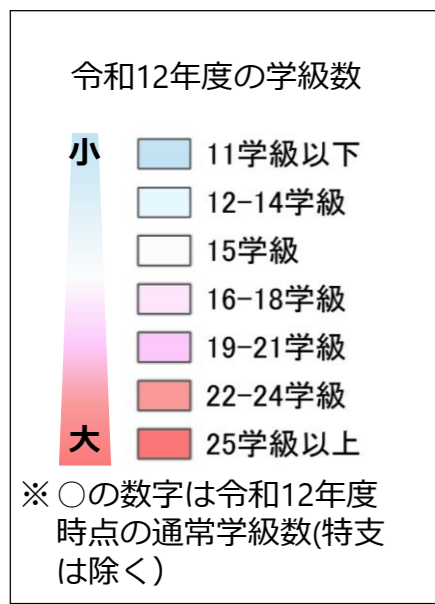




# 《中学校》令和12年度学級数

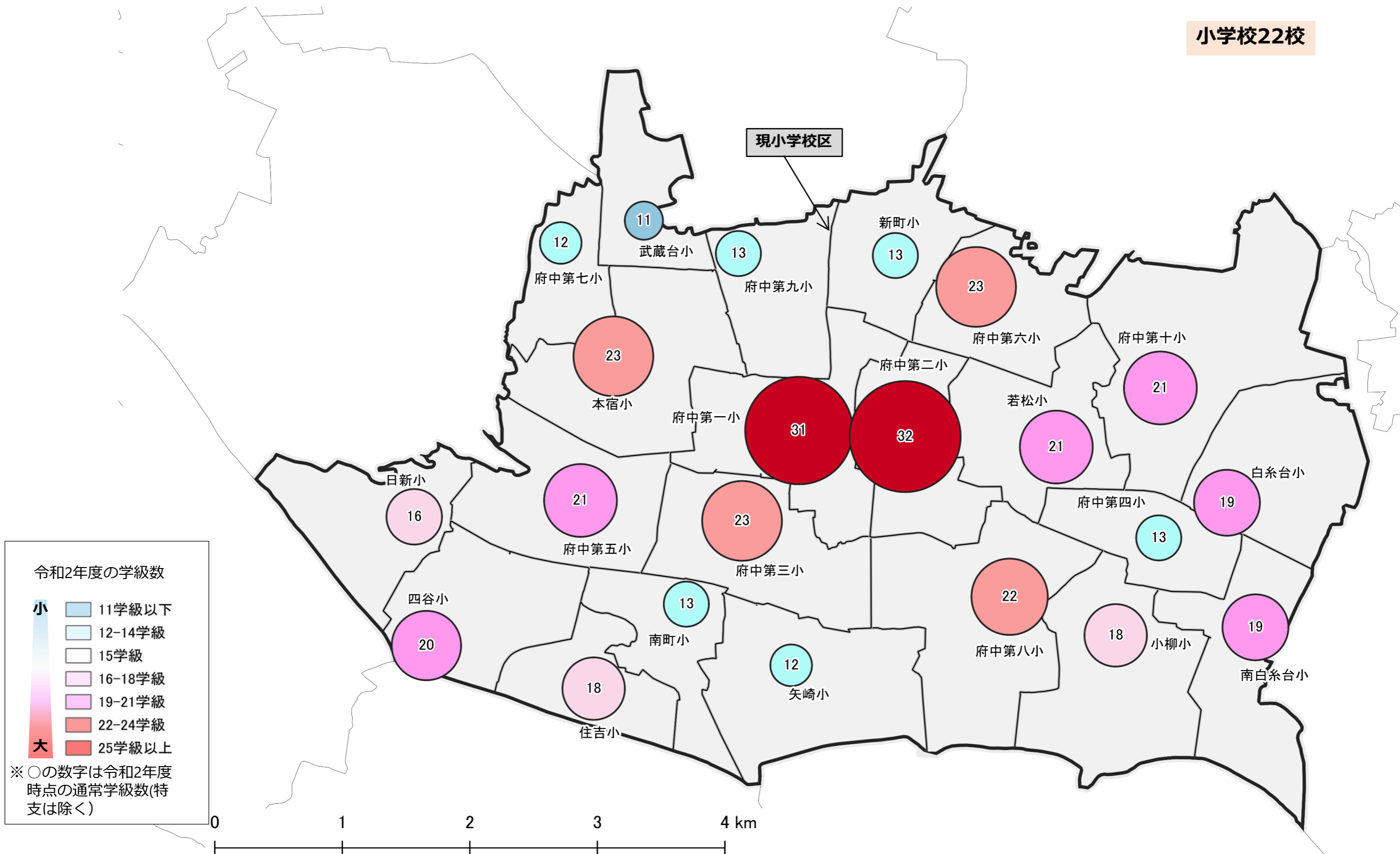
中学校11校

現中学校区



# 《小学校》令和2年度学級数

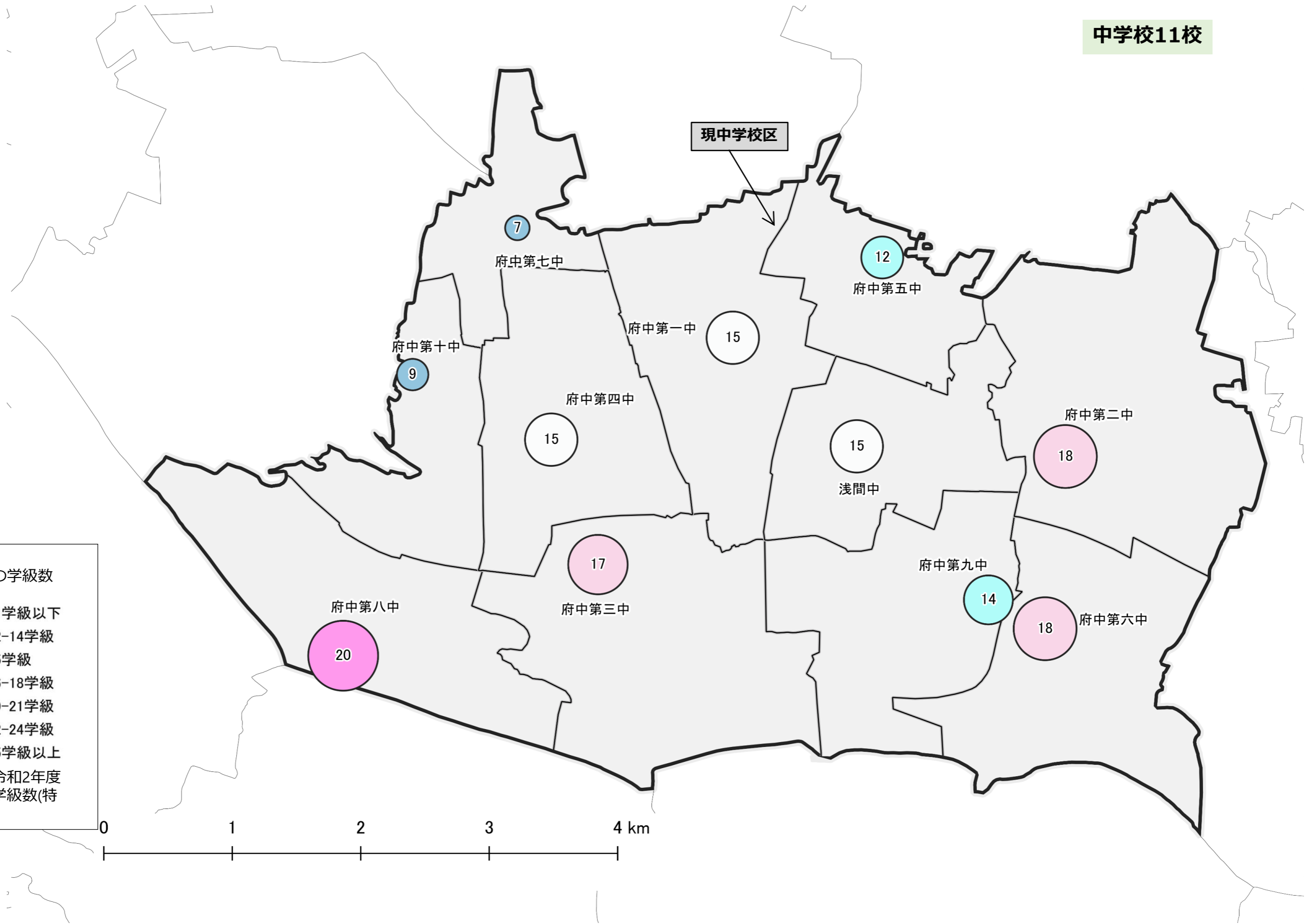
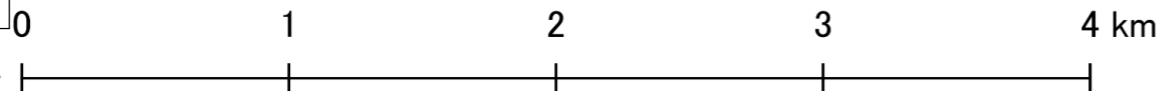
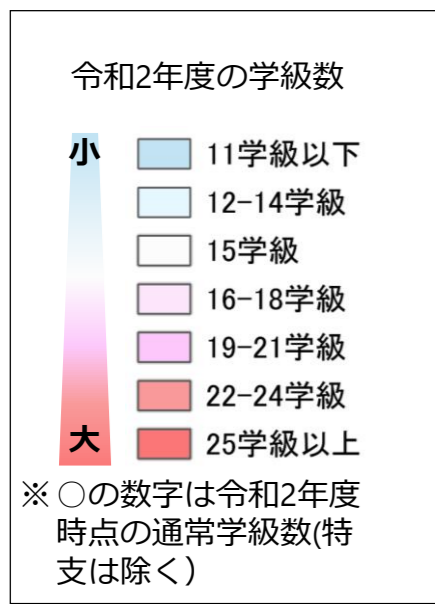
小学校22校



# 《中学校》令和2年度学級数

中学校11校

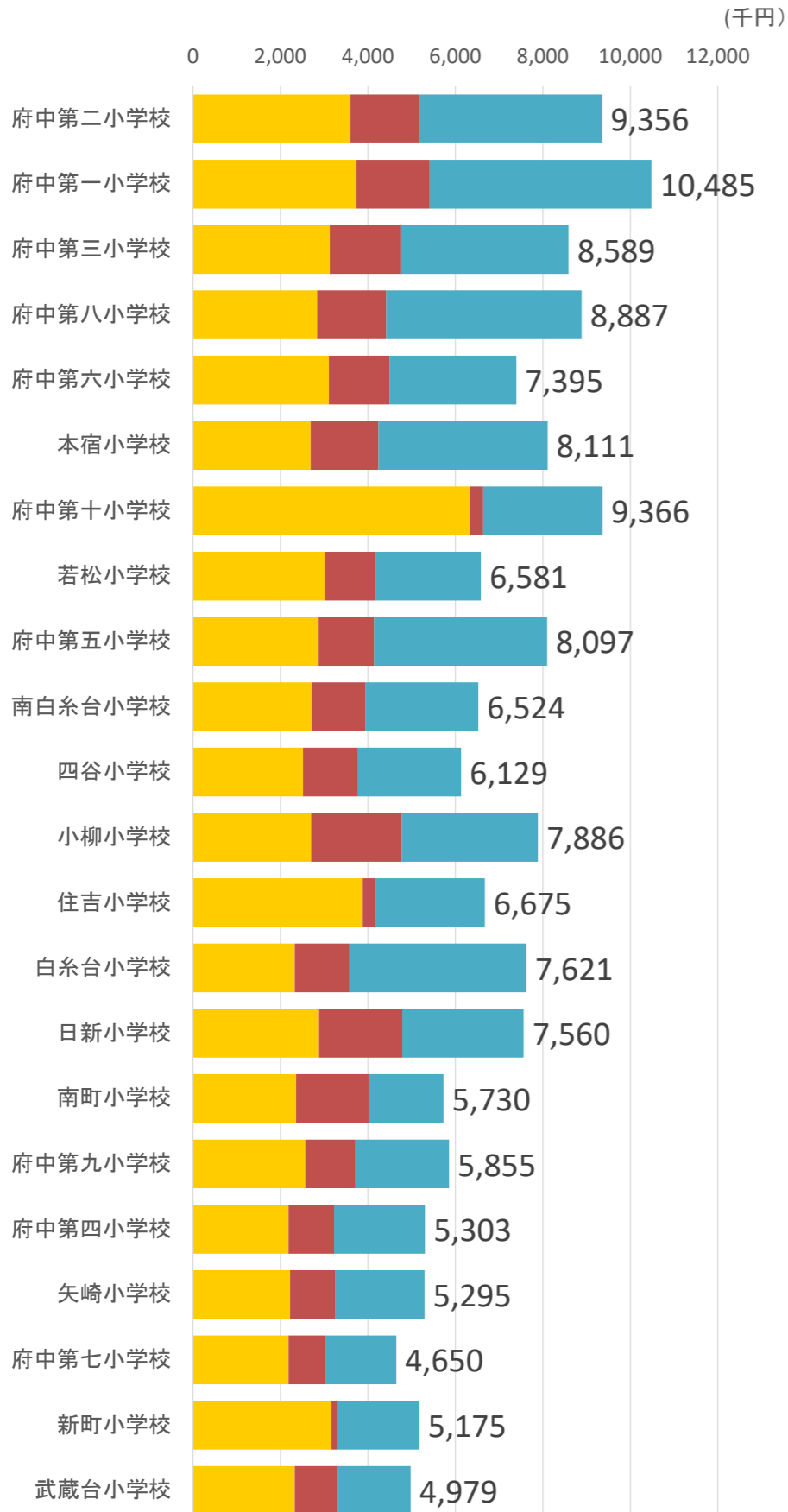
現中学校区



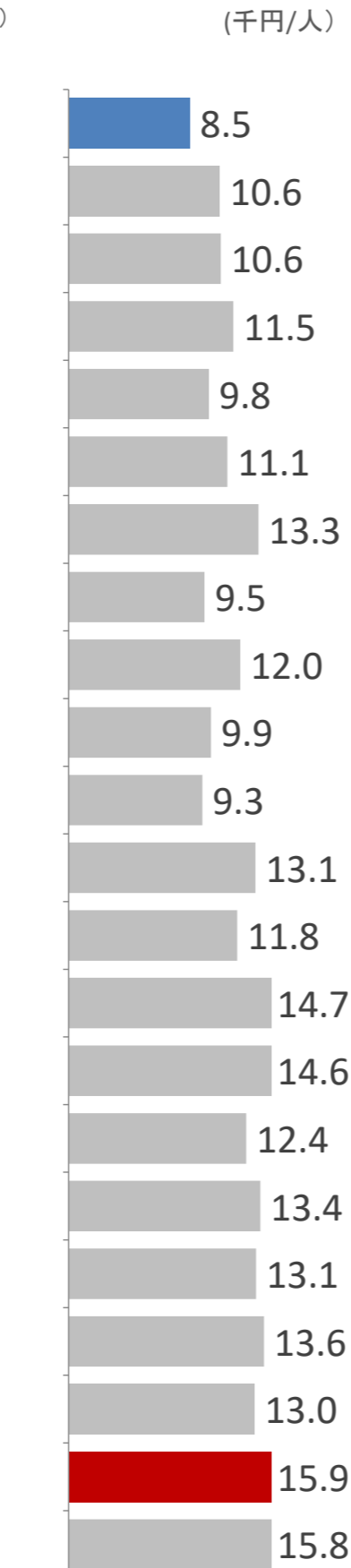
# 参考) 各学校の光熱水費及び一人あたりの経費(令和元年度)

## 小学校

■ 各学校の光熱水費

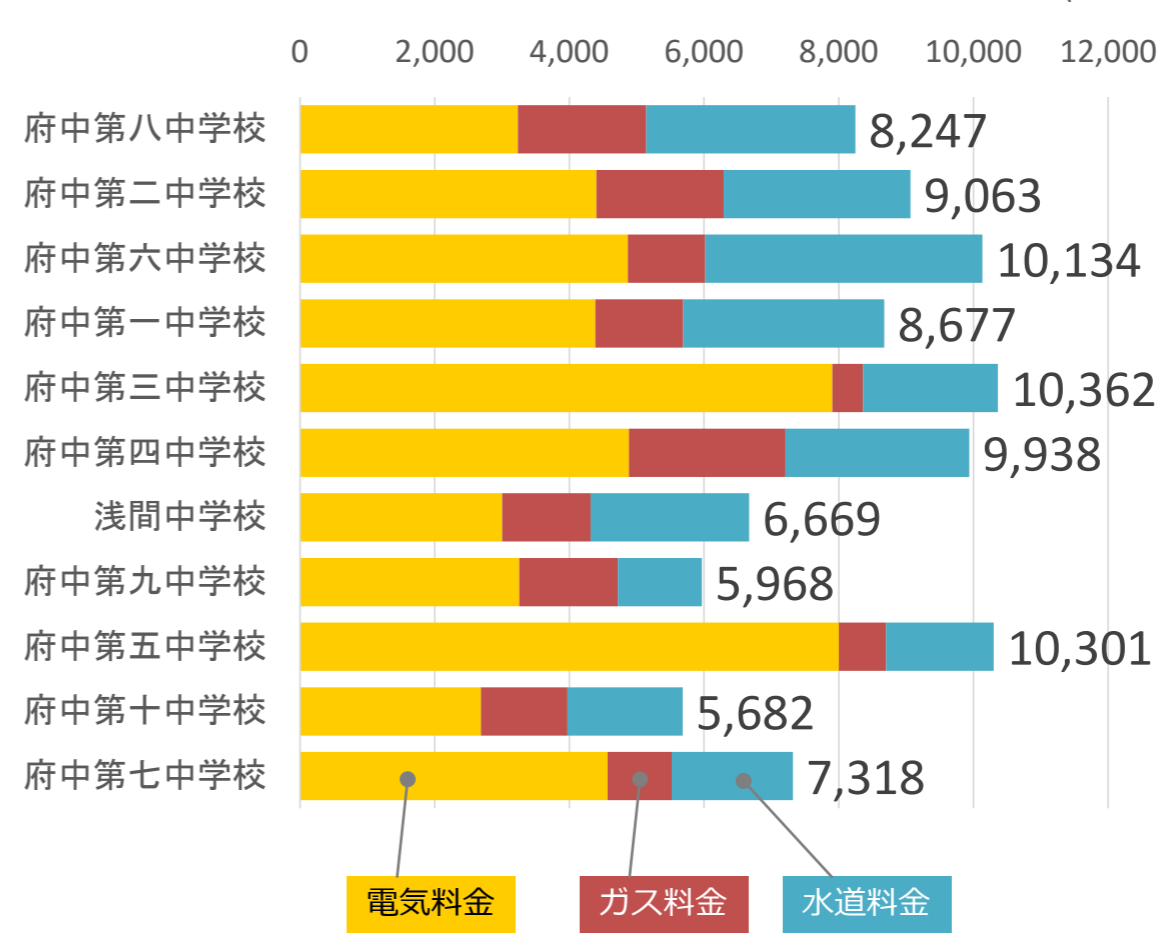


■ 一人あたりの光熱水費

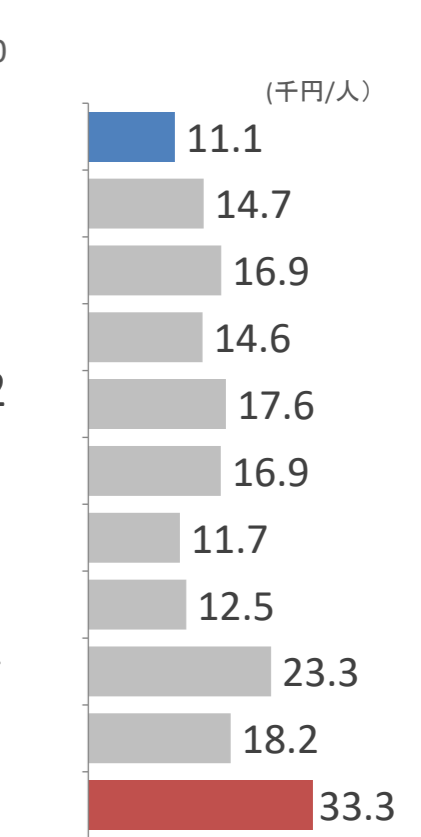


## 中学校

■ 各学校の光熱水費



■ 一人あたりの光熱水費



- 小規模校になるにしたがって児童生徒1人あたり光熱水費が高くなる傾向にある。

※ 令和元年度児童生徒数を基準に降順、児童生徒数は令和元年度を値を使用